

5/11 木 晴

# 東京にNATO事務所

## 駐米日本大使が開設準備表明

【ワシントン＝ロイター】

畠田造司駐米大使はの日、東京に北大西洋条約機構（NATO）事務所を開設する方向で作業を進めていると明らかにしました。

畠田氏はワシントンのナル・プレス・クラブ主催のイベントで質問を受け、「最終的には確認されないが、そこの方向で作業を進めている」と述べました。



中国やロシアに対抗するため、軍事同盟網の強化を掲げるバイデン米政権の方針の

下、NATOは艦船の派遣などを、インド太平洋地域への関与を強めています。岸田文雄首相も昨年6月、スペイン・マドリードで行われたNATO首脳会議に初めて出席。

今国会では、共同訓練をスマーチに行うための日英・日のイニシアチブが承認され、日豪印消化協定が承認され、日仏協定も議論を加速するなど、軍事連携が強まっていきます。

NATO事務所開設で日本の「準加盟」化の流れが強まり、「軍事対軍事」の悪循環が加速する危険があります。